

共通の機能

機能的・効率的な庁舎

第2庁舎では東西に執務エリ(通路)とします。

エリや階段を配置します。エリが中通路に近づき、また、窓口が中通路に近づく方にわかりやすくな

削減

いた地下階をそれぞれ1層ずつ削減し、計画時以

安心な庁舎

から海洋型地震による長周期まで対応できるように、複数の装置を組みます。

アップシステム

部機能を維持するため、電気・空調設備を確保します。

設備により最大7日間を確保

設備により、継続して確保

業者から通信回線を確保

やさしい庁舎

面緑化による植物の蒸散作用を積極的に活用します。

四季の彩り

四季の彩りを楽しめる植物を植

顔をづくり、「ガーデニング・シ」のある街並みを創出します。



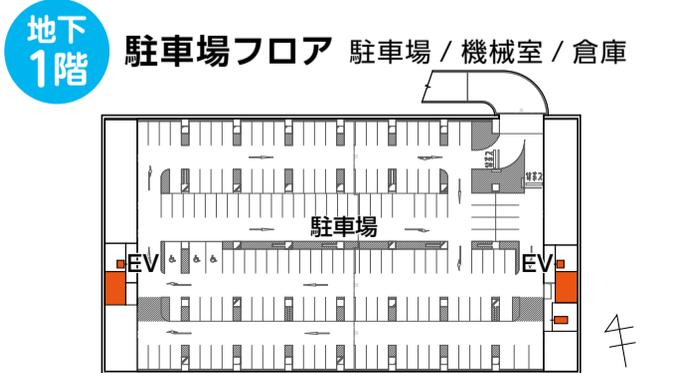
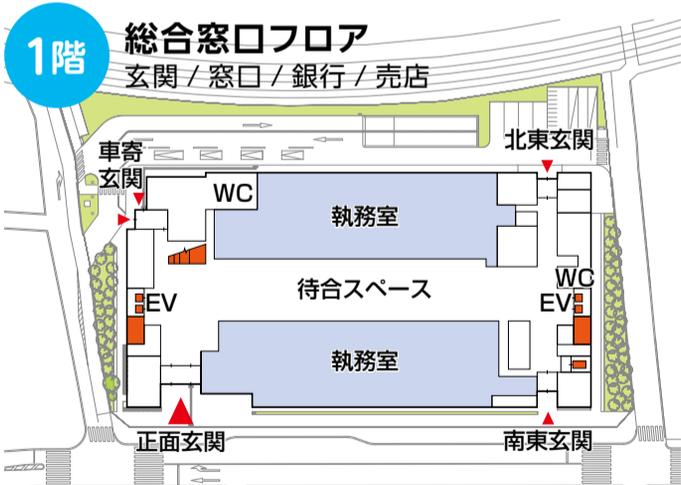
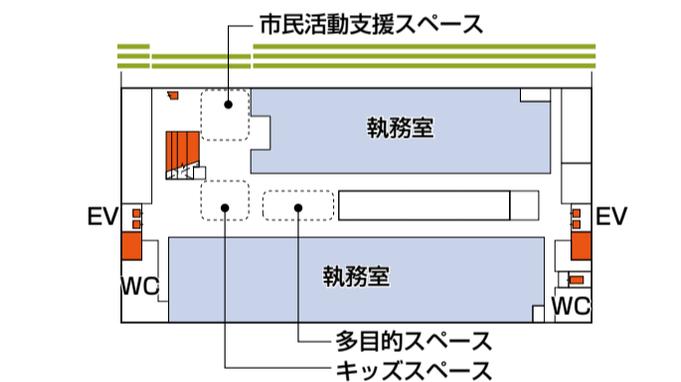
新第1庁舎

平成32年度 供用開始

建設場所	八幡1丁目1番1号	主構造	鉄骨造(免震構造)
敷地面積	7,715平方メートル	階数	地下1階、地上7階、塔屋1階
延床面積	30,375平方メートル	駐車台数	169台
建築面積	5,680平方メートル	駐輪台数	205台
高さ	33.95メートル		

各フロアの概要

- 7階** 議会フロア
傍聴席 / 食堂 / 研修室 / 機械室
- 6階** 議会フロア
議場 / 議長室 / 副議長室 / 会派控室 / 議会事務局
- 5階** 委員会室フロア
委員会室 / 書庫・倉庫 / 備蓄倉庫
- 4階** 行政事務フロア
窓口 / 市長室 / 副市長室 / 災害対策本部 / 市民活動支援スペース / 総合情報コーナー
- 3階** 行政事務フロア
窓口 / 市民活動支援スペース / 多目的スペース
- 2階** 市民窓口フロア
窓口 / 市民活動支援スペース / キッズスペース / 授乳室 / 多目的スペース



新第1庁舎の機能

利用しやすい庁舎

ワンフロア集約型の総合窓口

正面玄関から、フロアの南側には市民課など利用の多い窓口を、北側には高齢者・障害者・子どもの福祉に関わる窓口を一列にまとめます。

中央部は待合スペースと通路を配置し、窓口全体を見渡せるようにした、わかりやすいワンフロア集約型の総合窓口とします。

親しまれる庁舎

市民活動支援スペース

西側に、会議室や多目的スペース、情報コーナーを設置した市民活動支援スペースを設置します。吹き抜けに沿って配置することで、活動や交流の様子が見渡せるつながりのある空間とします。

また、シャッターなどで分けし、夜間、休日にも利用できる計画を検討しています。

環境にやさしい庁舎

北側住宅地に配慮したデザイン



緑が多く、低層住宅が建ち並ぶ庁舎北側は、建物を斜面状とし、その上に緑を植えた「緑化ルーバー」を設けます。

▲京成線から見た新第1庁舎(イメージ)

安全に配慮した車と人の動線

自動車

一般車両は市道4287号から地下駐車場へ、タクシーなどは市道4300号から通り抜けるものとするので、明確な動線とします。また、市道4287号には駐車場右折待機スペース、敷地内には滞留スペースを設け、安全確保と渋滞解消を図ります。

歩行者

どこからでもアクセスしやすいよう、建物の4隅に玄関を設置します。JR本八幡駅のある南西側を正面玄関とします。



新第2庁舎

平成29年度 供用開始

建設場所	南八幡2丁目18番9号	主構造	鉄骨造(免震構造)
敷地面積	4,522平方メートル	階数	地上5階、塔屋1階
延床面積	11,326平方メートル	駐車台数	74台
建築面積	2,635平方メートル	駐輪台数	112台
高さ	25.10メートル		

新第2庁舎の機能

環境にやさしい庁舎

周辺住宅のプライバシーに配慮したデザイン

建設地は周辺が住宅に囲まれているため、住宅への視線を抑え、同時に朝日や西日などを遮る効果のある「れんがルーバー」を設けます。



▲新第2庁舎西側(イメージ)

また、近接するメディアパーク市川の外装素材であるれんがの活用と周辺への植栽配置により、地域の景観に配慮します。

安全に配慮した車と人の動線

■自動車

東側の市道6080号の幅を広げ、一方通行を解除して駐車場の出入口を設けます。市道0117号から市道6080号へ安全に進入できるよう、新たに信号と右折レーンを設置します。



■歩行者

JR本八幡駅をはじめとした各方面からアクセスしやすいよう東西2カ所に玄関を設けます。

各フロアの概要

- 5階** 書庫フロア
書庫・倉庫 / 備蓄倉庫 / 食堂
- 4階** 教育委員会フロア
窓口 / 教育委員会関係諸室 / 会議室
- 3階** 技術事務フロア
窓口 / 会議室
- 2階** 技術事務フロア
窓口 / 売店



- 1階** 駐車場フロア
玄関 / 駐車場



両庁舎に共

利用しやすい庁舎/構

明快なフロアレイアウト

新第1庁舎では南北に、新第2庁舎では東西に、通路(中通路)をまとめ、その間を通路(中通路)を結んだ端に、エレベーターを設けます。これにより、動線が単純で短く、沿って一列に並ぶため、初めての方でもわかりやすいです。

駐車場の合理化と地下階の活用

基本構想で駐車場として活用し、地下階の活用により、削減しながら、効率的な駐車場の確保と、地下階上の駐車台数を確保します。

安全・安心

免震構造の採用

直下型地震による短周期地震動に、全ての種類の揺れに対応するため、免震構造を採用します。

機能維持のためのバックアップ

災害発生時に災害対策本部が、水道・通信などのライフラインを確保します。

電気	非常用発電設備
水道	井戸水ろ過設備
通信	2つの事業用設備

環境にやさしい

自然エネルギーの活用

太陽光発電や井戸水、壁面緑化など、自然エネルギーを活用します。

壁面緑化による庁舎の顔

正面玄関のある壁面には、自然エネルギーを有効活用した「緑化ウォール」を設けます。華やかで活気のある庁舎の顔「ティいちかわ」にふさわしい、潤いのある環境を創ります。



▲新第1庁舎正面玄関(イメージ)



▲新第2庁舎正面玄関(イメージ)

パブリックコメント ご意見をお寄せください

募集期間 11月10日(月)まで

閲覧場所 市公式Webサイト、**市**新庁舎建設課、**市**市政情報センター、市政情報コーナー(中央図書館、行徳図書館、大野公民館図書室、男女共同参画センター)、南行徳市民センター、スポーツセンター

人市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所・事業所を有する個人・法人・団体、本件に利害関係を有する方

申意見用紙に意見、住所、氏名(ふりがな)、または団体名(担当者氏名)を書き、11月10日(月)まで(消印有効)に持参、郵送、FAX 336-8071で新庁舎建設課(〒272-8501※住所不要)。市公式Webサイトからも提出可。

説明会を開催します

各回とも説明内容は同じです。最寄りまたは都合の良い時間帯の会場へご来場ください。

日	時間	場所
10月18日(土)	14:00~15:30	男女共同参画センター
10月19日(日)	9:30~11:00	文化会館
	14:00~15:30	行徳公民館
10月22日(水)	19:00~20:30	大野公民館

※受け付けはいずれも30分前から。事前の申し込みは不要。